## 原子力安全向上にかかる相互技術協力の概要 (締結者:東京電力ホールディングス、中部電力、北陸電力)

- 〇炉型の同一性(注)を活かした、原子力発電所の安全性向上に向けた技術的協力
  - a. 運転員技能向上
  - ・運転訓練シミュレータを用いた相互訓練 等
  - b. 運転知見の共有
  - 運転管理等の知見にかかる情報共有、ベンチマーキング 等
- 〇地理的近接性を活かした、地域の皆さまの安全確保に向けた避難支援等の協力
  - a. 事故収束活動支援
  - 発災事業者への技術者派遣による状況把握
  - ・災害対策支援拠点の運営助勢 等
  - b. 住民避難に関する活動支援
  - 放射線モニタリング
  - •避難退域時検査 等
  - c. 原子力防災訓練への相互参加
- (注)東京電力ホールディングス、中部電力および北陸電力は、共に沸騰水型軽水炉(BWR)を保有し、また、現在世界で 運転を開始している改良型沸騰水型軽水炉(ABWR)も保有している事業者